

(別紙2)

令和3年度愛媛県 NPO 法人育成支援事業 【地域協働推進活動助成】企画提案書

2021年 5月 21日

次のとおり、標記事業について企画提案書を提出します。

申請団体名	特定非営利活動法人宇和島 NPO センター
総事業費及び 希望する県補助金額	総事業費 340,000 円 (うち希望補助金額 300,000 円)
事業概要	申請事業の概要を 100~200 字程度にまとめて記載してください。 平成 30 年 7 月豪雨の際には県外からのボランティアさんがたくさん宇和島市に来て災害復旧活動をしていただきました。いつ災害が起こるか分からない昨今、再び災害が起きた時に、率先して動いていただけるように作業系ボランティアさんを募り、災害ボランティアスキルアップの為に、講師を招き研修をしたいと考えます。
事業実施期間	交付決定日から 2022 年 3 月 15 日まで

1 目的・目標	(1) 事業の背景となる地域の課題やニーズ等について記載してください。 宇和島市で災害が発生した時に、迅速に動けるボランティアさんが少ないし、先頭に立って活動できる災害ボランティアさんのスキルアップをする講習会等がない。
	(2) 課題を解決するための提案事業との関連について記載してください。 全国で災害支援活動を行っている専門の方に、災害復旧のやり方(手順や施工方法等)を実践を踏まえて習う機会を設けることで万一、災害が発生した時に率先して動ける方を育てることを目的とする。
	(3) 事業の目標(地域課題の解決の支援に係るモデル的な事業を実施することで期待される成果)を記載してください。 地元で活動していただけるボランティアさんを増やすこともできるし、知識を身に着けることが出来る。
	(4) 目標達成のために工夫する点を記載してください。 今年度、宇和島 NPO センターでボランティア BANK を開設をするので、これまでに災害支援に携わっていただいた企業やボランティアさんに案内し、参加を促す。
2 実施体制	貴団体及び協働して事業に取り組む各主体等を含めた事業の実施体制について記載してください。 平成 30 年 7 月豪雨災害時に災害支援で入っていただいた災害 NGO 結の代表に、宇和島市の NPO 団体に登録している災害支援団体や宇和島市や近隣のボランティア登録をされた方を中心に、初動時の動きから災害復旧までのスキルアップ講座を開催していただく。
3 スケジュール	事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。(※別紙添付でも差支えありません。) 2021 年 7 月~2022 年 1 月の間に、 ・ NGO 結の活動報告や平成 30 年 7 月豪雨の振り返りを行う。 ・ 研修の参加者を募集する。 ・ 宇和島市 NPO 団体(災害支援団体)等に手伝っていただき実践研修等を 2 回開催予定。 (開催月は未定)

※記入欄が不足する場合は、適宜、枠を広げてください。

事業収支計画書

1 収入の部

区 分	予 算 額(円)	摘 要
愛媛県NPO法人育成 事業費補助金	300,000	
自己資金	40,000	
収 入 計	340,000	

2 支出の部

区 分	予 算 額(円)	摘 要
報償費	30,000	講演会講師謝礼 NGO結 前原氏 3回
旅 費	70,000	講師旅費
賃 金	150,000	講習会開催までの準備アルバイト @5,000円*5日*3回*2名
需用費	85,000	燃料費 @5,000*3*2名 印刷製本費(インク等消耗品含む) 講座に必要な消耗品等
役務費	5,000	ボランティア保険(イベント保険)
支 出 計	340,000	

※1 申請しようとする事業に関する収支計画(見込)を記載してください。

※2 団体の全事業に係る計画ではないのでご注意ください。